

本日のプログラム

2023年10月25日(水)
通算第3055回例会
本年度第12回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「我等の生業」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話

蒲谷 和幸君 藤田 哲安君
「新会員の卓話」

4RC 合同例会 ガバナー公式訪問



第3054回例会 会長 青山 稔君 挨拶

前回例会 記録

- ・2023年10月11日第3054回例会
- ・場所 ホテルメルパルク名古屋
- ・出席報告 53名 出席会員 33名
当日出席率 78.57%
- ・行事

瀬戸北 RC 米山奨学生

キム・スンジョンさんに奨学金授与

- ・卓話

RI 第2760地区ガバナー

酒井 法丈君

「ガバナー公式訪問に因んで」

例会予定

11月1日(水)

休会

11月8日(水)

第2760地区グローバル奨学生・
平和フェロー委員 松本 哲也君
「財団をクラブ活性化に」

11月15日(水)

小林 稔君、澤田武憲君
「地区大会報告」

皆さんこんにちは。本日のホ
ストを務めさせていただきます、瀬戸
RC 本年度会長の青山稔でござ
います。4ロータリーを代表致し
まして会長挨拶をさせていただきます。

本日のゲストをご紹介致しま
す。国際ロータリー第2760地区
ガバナー 酒井法丈君、国際ロ
ータリー第2760地区地区幹事
杉浦敏夫君、国際ロータリー第
2760地区地区スタッフ 塚本勝
巳君、瀬戸北ロータリー 米山奨
学生 キム・スンジョンさんです。

本日は、東尾張分区、名古屋
北東部に位置します、瀬戸・尾
張旭・長久手地域の4RC、瀬戸
RC・尾張旭 RC・瀬戸北 RC・愛
知長久手 RC の酒井ガバナー
をお迎えしての公式訪問・合同
例会であります。酒井ガバナー
ようこそおいでいただきました。
本日は宜しく願いいたします。

本日のために 地区便覧、
酒井ガバナーの地区方針を
再度熟読して参りました。

【培おうプライド、育もうブラ
ンド、そして未来へ】

酒井ガバナーの思い、目指
す方向性、活動方針を再確
認致しました。文字だけでは
伝えきれない思いを、我々に
とって今日は直接お聞きでき
るチャンスであります。しっか
りと我々も受け止めて、今後
のロータリー活動の指針とさせ
て頂きたいと思っております。
宜しく お願い致します。

9月の暑さはどこへ行った
のかと思うほどめっきり寒くな
ってきております。皆さん、お
風邪などひかれませぬようど
うかお気をつけください。非常
に簡単ではございますが、4
ロータリーを代表しての会長
挨拶とさせていただきます。本日も
宜しく願いいたします。

国際ロータリー第 2760 地区 2023-24 年度 ガバナー 酒井法丈君



RI 会長 ゴードン R. マッキナリー氏 メッセージ

深刻な課題に直面している中でも、ロータリーは会員と世界の人びとのために働き、恒久的な平和を築くために尽力し、すべての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。だからこそ、私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼びかけているのです。

研究によると、自分の幸せを守る効果的な方法は人に親切にすることだと判明しています。

そして心の平安を得ることによって、私たちは世界に平和をもたらすことができるようになります。ロータリーの本質は平和を築くことにあります。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりです。

平和は夢ではなく、受身的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんがオープンな会話をする事で得られるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人とのつながりと目的意識が、あらゆるロータリー会員を奮いたたせてくれることでしょ。

素晴らしいクラブ体験を提供できるようにクラブのリーダーが尽力すれば、より多くの会員を維持することができ、より多くの入会候補者がロータリーに関心を持ってくれます。これ以上ない居心地のよい、これ以上ない魅力的なクラブを築きあげましょう。

酒井私見「言い換えれば、魅力的なクラブは居心地がいい、居心地がいいから会員を維持することができ、入会候補者もロータリーに関心をもってくれる。」

クラブの例会から奉仕活動まで、帰属意識を高めることが目標です。だれもが自分らしくいられる、包括的で居心地のいい環境を作りつづける必要があります。「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場所にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第なのです。

RI の重点事項

- ① ポリオプラスプログラム ②メンタルヘルス ③女児のエンパワメント

ビジョン声明から DEI について

自身の中での「ロータリー像」について問いかけます。

- ① なぜロータリークラブに入会しましたか？
- ② ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか？
- ③ ロータリークラブはどのようなことをしているのですか？
- ④ なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか？
- ⑤ あなたのクラブを代表する活動は何ですか？

以上五つの事を自身に問いかけてビジョン声明を考えてください。

ビジョン声明

「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指します」

ビジョン達成のための行動計画

- I より大きなインパクトをもたらす
- II 参加者の基盤を広げる
- III 参加者の積極的なかわりを促す
- IV 対応力を高める

この I から IV までの行動計画は皆さんに問いかけた「ロータリー像」の中にヒントがあります。

I は⑤に、II は①②に、III は③に、IV は④につながります。

I のインパクトをもたらすために、新たな方法を探りましょう。

II の基盤を広げるには、一緒に活動できるようにつながりと機会をつくり出しましょう。

III の積極的なかわりを促すためには、ニーズを知りそのニーズに応える活動を実行しましょう。

IV の対応力を高めるには、日常では得ることのない価値観、事象に触れましょう。

DEI (多様性、公平さ、インクルージョン)

多様性は、ロータリー創立からの価値観として存在していたが、表層的な多様性ではなく、深層に思い致した対応が重要
公平さは、世代やジェンダーを超えた関係性を生み出せるかどうか鍵となる

インクルージョンは、感覚ではなく、実際の言行に生かすことが望まれる

プライド、ブランドとは

親睦と奉仕は、ロータリーの両輪の如く言われますが、実は一つの大きな「輪」としてとらえ、親睦が自身の成長する機会を得る事ができ、奉仕からは心の豊かさを培えることができる、これがロータリーの魅力ではないでしょうか。

よって、プライドは我々ロータリー会員がクラブに対し帰属意識が生まれることにより誇りとなり、ブランドはクラブにおいて自身の居場所があり、居心地がよければクラブに愛着が生まれ、クラブのブランド力が上がるものと考えます。

お願い

- 1、ロータリー財団への寄付
- 2、地区大会への参加
- 3、RFF (ロータリー・フード・フェスティバル) への積極的な参加 (チケット・企業協賛)
- 4、世界大会でのガバナーナイトへの参加

ニコボックス報告(第3054回例会)

酒井ガバナー、杉浦地区幹事、塚本地区スタッフ、ようこそお越し頂きました。本日はどうぞ宜しくお願い致します。会長 青山稔、幹事 鈴木光彦 本日はよろしくお願ひ申し上げます。ガバナー 酒井法丈、地区幹事 杉浦敏夫、地区スタッフ 塚本勝巳

ガバナー 酒井法丈君の卓話を楽しみにしています！

青山貴彦、一山清二、稲垣孝幸、井上博、江坂正光、大澤英雄、大竹一義、刑部祐介、小野隆浩、梶野輝雄、加藤五津美、加藤一夫、伍春加藤克己、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、金谷康正、小林稔、澤田武憲、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木政成、高橋信郎、田中靖達、戸田由久、藤田哲安、松村晋也、松本哲也、山本英雄、柚木猛

発行：RI 2760地区 瀬戸ロータリークラブ 〒489-8511 愛知県瀬戸市見付町 38-2 瀬戸商工会議所内

会長 青山 稔 / 幹事 鈴木光彦 / 広報・雑誌・会報委員会 大澤英雄・加藤唐三郎・加藤 捷・柚木 猛

TEL0561-84-1160 FAX 0561-84-0116

E-mail: setorc@titan.ocn.ne.jp

https://www.setorotary.com/